

区立公園における花火利用について（試行）

【背景】

「公園で花火をしたい」という区民の声を踏まえ、花火利用を試行で運用する。

【実施概要】

試行期間：令和5年9月8日(金)、9日(土)、10日(日)の3日間

時 間：午後6時から午後8時まで（準備、撤収を含む）

場 所：神田児童公園、東郷元帥記念公園 2箇所

利用対象：手持ち花火程度のもので、子どもを含む少数で行う場合

※必ず保護者が付きそうこと。

人員配置：区の職員1公園3～4名

参加方法：試行期間中に手持ち花火を持参のうえ、直接現地へ

注意事項：手持ち花火のみ、バケツ持参、ごみ持ち帰り、

花火を振り回すなど迷惑行為禁止。

他の住民や公園利用者の迷惑にならないようにする。など

周知方法：区ホームページ、現地掲示、SNS等

【実施結果】

●9月8日（金） 台風13号の影響により中止

●9月9日（土） 天気：くもり、気温：27℃

場 所	利用者数（ピーク時）
東郷元帥記念公園	大人：約170人、子ども：約150人（19：10）
神田児童公園	大人：約80人、子ども：約80人（19：00）

●9月10日（日） 天気：晴れ、気温：29℃

場 所	利用者数（ピーク時）
東郷元帥記念公園	大人：約200人、子ども：約200人（18：50）
神田児童公園	大人：約90人、子ども：約105人（19：00）

●公園利用状況写真



【利用者からの主なご意見】

- 賑やかなところで花火をするのは初めてで楽しい。夏の思い出ができた。
- 普段旅行先でしかできないので、期間限定でも花火ができて良かった。
- 来年もぜひお願いしたい。
- 7月・8月に実施してほしい。
- 人が多いので花火のできる日数と公園を増やしてほしい。
- 分散や入場制限も必要ではないか。
- 近隣への煙が心配。
- ルールをしっかり周知することや花火をしてはいけない場所をわかりやすく明示することが必要
- アナウンスの強化。小学校のPTAでも強化できる。
- 置き型花火の利用者は即退場にしてほしい。
- 子どもがいないので、大人だけでも花火をできるようにしてほしい。

【課 題】

- 見守りの可否：手持ち花火以外の利用者へ注意を行った。
※置き花火3組、火が飛ぶ花火1組
- 通常ルールとの整合性：基本的に公園内火気厳禁としている。
公園の看板に火気厳禁と記載している。

【他区の状況】

港 区：花火原則禁止。試行実施。

令和5年8月10日(木)～8月31日(木) 午後6時～午後8時まで

26公園・16児童遊園で可能。区職員などによる見守りなし。

手持ち花火程度で子どもを含む少数で行うことのみ可

※団体利用の場合、公園使用許可申請等を提出し許可を得ることとする。

中央区：手持ち花火程度あれば、利用可能。区職員などによる見守りなし。

文京区：家族で夜の早い時間に手持ち花火利用可能。一部公園では花火禁止

また、夜遅い花火、音や煙の出る花火、大人数での花火は、どの公園でも禁止。

新宿区：花火利用禁止。一部の公園で使用許可書を提出し、許可を受ければ可能。

台東区：花火利用禁止。